

みねやまの村



後援会見学会

平成28年10月30日(日)見学会が行われました。今年度は、大宮北保育所と(仮称)宮津福祉人材養成センターの建設地の2ヶ所を見学していただきました。

最初の見学先、大宮北保育所では、休日保育のお昼寝中で、静かな保育所の中をゆっくり見学していただくことができました。見学者の中には、「すごく広い」「80年前は想像もできなかった」との声も聞かれました。

次に、(仮称)宮津福祉人材養成センターの建設途中の様子を見ていただきました。まだ、建物は建っていないかったものの、実際に敷地内に入れていただくことができ、自然豊かな景色や海を楽しみながら、来年度の完成に期待を膨らませることができました。

最後に関西電力宮津エネルギー研究所 丹後魚つ知館に寄り、様々な生き物にふれあってから、ティータイムにワッフルセットをいただきました。帰りは、見学日に開通したばかりの山陰近畿自動車道野田川大宮道路を通り、峰山に着きました。後援会の方からは、貴重な声を多く聞かせていただきました。ご参加ありがとうございました。

アンケート

☆見学はいかがでしたか？

- 大宮北保育所の規模と美しさに驚きました。
- 将来の人材を育成することは、福祉自体の永続性が保証され、今後の福祉行政への対応ができると思います。
- 魚つ知館は、なかなか来る機会がないので楽しめました。

ふれあい紹介



お芋掘りに行ったよ！
ゆうかり乳児保育所



10月19日、ことり組みんなで、障害者地域生活支援センターもみの木へ、毎年恒例の芋掘りに出かけたよ。「よいしょ、よいしょ」とお友達と一緒に芋を引っぱったけど、なかなか姿を見せてくれない。これはもしかして、大物の予感？期待に胸を膨らませ、必死で引っぱっている子ども達がたくさんいました。やっと出てきた大きなお芋、中には小さいお芋もあるけれど、出てくるたびに、「わーい！」「みてー」と大きな歓声が畑に響き渡ったね！もみの木の職員さんが焼き芋にしてくれて、みんなで美味しくいただきました。もちろん、たくさん収穫できたお芋は持ち帰り、小さいクラスのお友達へのお土産となりました。もみの木のみなさん、ありがとうございました。

楽しかった畑体験☆

吉津保育園



今年度は園児のおじいさんの畑に「サクランボ採ってみんなか？」「ブドウが・・・」「いもが・・・」と季節ごとにお誘いしていただき、年長児は、春にはサクランボ狩り、夏にはぶどう狩り、そして秋にはさつま芋掘りと、畑で貴重な体験をさせていただくことができました。

特にスーパード売ってある物しか見たことが無かったサクランボやブドウに対しては、子ども達は目を輝かせてブドウをハサミで取ったり、触れただけで落ちてしまうサクランボは大切に収穫したりしていました。「おいしいね♡」と採りたての味も味わうことができ、子ども達にとって吉津保育園を思い出す出来事になったと思います。今後も地域に密着した保育園として交流を深めていきたいです。



職員インタビュー 吉津保育園

保育士 岡野友紀(勤続年数7年)

当法人を就職先に選んだ理由を教えてください。

☆人の役に立ち、貢献する仕事に就きたいと思い、実習先でもあった吉津保育園の雰囲気や家庭的な保育園を魅力的に感じ、ここで働きたいと思いました。

普段の仕事で心掛けていることはありますか？

☆一人ひとりの発達に合わせ保育を行い、小さな子どもの命の成長を、保護者や職員間で喜び合えるようなコミュニケーションを心掛けています。

今までの仕事で印象に残っていることはなんですか？

☆子ども達からの「先生だいすき♡」の可愛い一言に幸せを感じます。保護者の方々からの嬉しい一言に喜びを感じ合えたことが、印象に残っています。保育士と言う仕事が大好きなので、ずっと働きたいと思っています。

自分自身が成長したと感じる点はありますか？

☆まだまだだと感じる日々ですが、先輩達の指導に支えられ、子どもの主体性を尊重する保育を行えるようになりました。又、先輩指導ができるようになったことや、苦手だった図画工作が、保育をしていく上で楽しくなってきた所に成長を感じています。



保育士 中嶋あかり(勤続年数1年)

当法人を就職先に選んだ理由を教えてください。

☆法人内の施設で実習させていただき、とても家庭的で温かい雰囲気に惹かれ選みました。

普段の仕事で心掛けていることはありますか？

☆常に笑顔で子ども達と向き合うことを心掛けています。まだ知識も技術も未熟ですが、子どもの目線に立ち、一緒に喜びを共有することは私にもできると思いい、気を付けています。

今までの仕事で印象に残っていることはなんですか？

☆毎日出勤した時、保育室に入ると「先生、おはよう」と子ども達がかけて来てくれて、その笑顔が常に心に残っていて頑張ろうと思えます。

やりがいを感じる時はどんな時ですか？

☆子どもの成長を見ることができた時にやりがいを感じます。春は一人ではできなかったことが、今では保育士が声をかけなくてもできる姿がたくさん見られるようになりました。昨日できなかったことが今日できたりと、毎日の成長が見られてとても嬉しいです。子どもの成長を当たり前と思わず、1つ1つ一緒に喜んでいきたいです。





クリスマス・年忘れ・サロン・餅つき大会

グループホームかえで

平成28年12月23日、ご入居者とご家族一緒にクリスマス会を楽しんだ後、地域の方々も交えて餅つき大会を開催いたしました。男性の方々の参加が多く力強い餅つきで、おいしいお餅に仕上がりました。女性の方にお餅を丸めてもらい、餅花も作っていただきました。おやつには、つきたてのお餅でぜんざいとあんこ餅を皆さまに召し上がっていただきました。



はごろも苑の取り組み

ゴミ拾い&オープンデイ

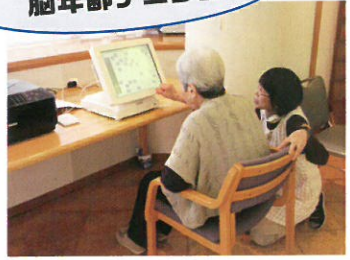
はごろも苑特養では月に1回職員会議の後長岡地区の一員としてゴミ拾いを行っています。民家の少ない所は空き缶弁当パック等をよく目につきました。長岡区の方もゴミ拾いをされているお陰で少なくなってきました。今多いのは、タバコの吸い殻です。綺麗などころには、ゴミは捨て辛いものです。このまま綺麗でと願います。



親子でクッキー作り



脳年齢チェック



11月23日
オープンデイ

韓国交換研修



研修が楽しいものになるように細やかな心遣いをしていただきました。国や文化は違って「人を思う心は同じ」と様々な場面で感じることができ、テレビや書物からは味わうことができない多くの経験ができました。韓国で学んできたことを今後の業務に活かしていきたいと思えます。

8月22日〜27日の期間で、5人の職員が韓国子ども財団へ研修に行きました。子ども財団が実施している事業の説明を受けながら、韓国の福祉制度を学んできました。また、研修の間には観光もあり、韓国の文化にも触れてきました。



アジア研修生 マドウさん

全国社会福祉協議会「第33期アジア社会福祉従事者研修」にワドウ・メスリ・マドウシャ・ルワンティ(マドウ)さん(スリランカ出身)が施設研修生として、平成28年9月26日から平成29年1月20日まで、みねやま福祉社会各事業所で研修されました。マドウさんは、スリランカで子どもの家(施設)のスタッフとして5年間働いておられ、日本の研修には、障害を持つ子どもやその家族への支援について興味を持って来られました。さつき園では、KIDS発達検査や感覚運動遊具、にじいろノートについて等、多くのことを学び、幼児寮の児童日中一時支援事業も経験されました。また、もみじやさかいの家、弥栄はごろも苑では、高齢者の方々とふれあいの中で、日本の文化をたくさん体験しました。もみの木では、利用者さんに大人気で、お別れはとても悲しい様子でした。全く文化の違いで4か月間、頑張られたマドウさんに拍手を送ります。

法人全体研修 (H28,11,27)



全職員対象に事業所の実践報告、神奈川県立保健福祉大学教授河幹夫氏による講演がありました。

第16弾

各事業所をまわる

はごろも苑さかいの家

施設長 五宝 健介

『いつまでも私らしく...』
『そんな想いを支えたい』

はごろも苑さかいの家は、平成22年4月に開所し、今年で7年目を迎えます。自宅生活の延長上の施設として、通い、宿泊、訪問と複合的な支援を小規模で行う事業所です。

さかいの家の2階と隣接する家では、峰山乳児院付設幼児寮のグループケアを実施しており、子ども達の元気な声に包まれて事業を行っています。

平成27年度には念願の裏庭整備ができ、畑を作って皆さまに活用していただいています。

「昔は畑仕事してた」と話されるご利用者に畑仕事を頼むと「今はようせん」と言われました。「では職員が体を動かすので知識を教えて下さい」と伝えると、いきいきとした表情で土作りから教えてくださいました。また、職員の手際が悪いと「やるでー」と畑に出られテキパキと作業をしてくださる方もおられます。

裏庭の全てを畑にはしておらず、子ども達の遊び場としても活用しており、子ども達の声に導かれ裏庭を覗きに行く方、また天気の良い日には一緒に食事やおやつを食べることもしています。

『畑』というツールで、自分らしさを表現できることに繋がっていると感じることでできています。

また地域の方々にも手伝っていただき、ご利用者と一緒に作業をすることもあります。

「うちの畑よりええのができるとるわや」それはあなたが関わってくれたからこそ。そんな関係が少しずつ増えてきたように感じています。

『いつまでも私らしく...』と過ごすためには、職員がいくら頑張っても引き出せる部分は少ししかなく、ご本人、ご家族、地域の方々の協働が欠かせないのだと実感しています。

平成28年度 一般助成先一覧

- ①大宮北保育所
デジタルカメラ×6台
¥147,744
 - ②ゆうかり子ども園
ワイヤレススピーカーセット
¥200,880
 - ③弥栄はごろも苑
車いす×2台
エアーマット×2枚
体圧分散マット×2枚
¥409,992
 - ④はごろも苑 ないきの家
49型液晶テレビ
¥220,000
 - ⑤はごろも苑 さかいの家
中庭出入口サッシ改修
¥120,000
- 助成額総合計 ¥1,098,616

*** 後援会事務局より ***
各施設から多くの助成申請があがり、役員会にて今年度は予算を上回る金額ですが特別に承認をいただきました。

直接的に関わることで限らず日々、皆さまに支えられていることに感謝し、ご利用者、ご家族、地域に必要とされる事業所となるよう努めて参ります。平成28年度には後援会の助成金のお陰で、裏口の改修ができました。

裏庭へのアクセスだけでなく、災害発生時の避難経路確保として毎月の防災訓練にとっても役立つっております。今後



あ と が き

ある本にポエムが掲載されていました。「朝が来て 一日が始まる この一日はかけがえのない 大切な日です。」誰にでも朝が来て、希望の一日が始まるのです。どんな一日になるかは分からないけど、みんな、笑顔で、楽しく、嬉しい一日を送りたいのです。人は些細なことで、喜び、些細な事で悲しみます。今世界がめまぐるしく変わろうとしています。世界が変わっていくとしても、私達の行う仕事が、大勢の方々にしあわせな一日を送るお手伝い如果能したら、と切に願います。

RICHER'T
PÂTISSERIE

パティスリー リシェット
〒627-0032 京丹後市峰山町浪花5番地
TEL&FAX 0772-62-3260

ご予算・要望・用途に合わせて
いくつからでもお作りします

婚礼菓子やお菓子の詰め合わせ
お菓子の事なら(株)山本商店へ

株式会社 山本商店
京丹後市峰山町千歳208-3
TEL 0772-62-0729